

微分積分学B 中間試験 (1・2限)

2023年11月16日 第2時限施行 担当 水野 将司

注意事項: ノート・辞書・参考書・教科書・コピー・電卓の使用を禁ず.

問題 1.

次の問いに答えなさい. 答えのみを書くこと.

- (1) 开区間 $I \subset \mathbb{R}$ 上の関数 $f: I \rightarrow \mathbb{R}$ が $x = a \in I$ で微分可能であることの定義を述べなさい.
- (2) $[a, b]$ 上連続, (a, b) 上微分可能な $[a, b]$ 上の関数 $f: [a, b] \rightarrow \mathbb{R}$ に対し, Rolle の定理を述べなさい.
- (3) $[a, b]$ 上連続, (a, b) 上微分可能な $[a, b]$ 上の関数 $f: [a, b] \rightarrow \mathbb{R}$ に対し, (微分の) 平均値の定理を述べなさい.
- (4) 开区間 $I \subset \mathbb{R}$ 上の関数 $f: I \rightarrow \mathbb{R}$ と $c \in I$ に対し, f が $x = c$ で極大であることの定義を述べなさい.
- (5) $(x^2 + 1)^3$ の導関数を求めなさい.
- (6) $a > 0$ に対して, $\sqrt{a^2 - x^2}$ の導関数を求めなさい.

(7) $x > 0$ に対して, $x^{\sin x}$ の導関数を求めなさい.

(10) $a, b > 0$ に対し, 極限 $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{a^x - b^x}{x}$ を求めなさい.

(8) $x \arcsin x$ の導関数を求めなさい.

(11) 極限 $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{x - \sin x}{x^3}$ を求めなさい.

(9) $\frac{\sin x}{x}$ の第二次導関数を求めなさい.

(12) 極限 $\lim_{x \rightarrow 0+0} x^x$ を求めなさい.

(13) 極限 $\lim_{x \rightarrow 0+0} x \log(\tan x)$ を求めなさい.

この下は計算用紙として利用してよい.

(14) $e^x = a_0 + a_1x + a_2x^2 + a_3x^3 + a_4x^4 + x^4B(x)$ と書いたときに, $B(x) \rightarrow 0 (x \rightarrow 0)$ となるとき, a_4 を求めなさい.

(15) $\sin x = a_0 + a_1x + a_2x^2 + a_3x^3 + x^3B(x)$ と書いたときに, $B(x) \rightarrow 0 (x \rightarrow 0)$ となるとき, a_3 を求めなさい.

以下は計算用紙として利用してよい。採点には一切利用しない。

問題 2.

$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{6 \cos(2x) - 6 + 12x^2}{6 \log(1+x) - 6x + 3x^2 - 2x^3}$ を **de l'Hospital** の定理を用いずに求めたい.

(1) $\log(1+x)$ の $x=0$ のまわりでの Taylor 展開を x の 4 次の項まで,

$$\log(1+x) = a_0 + a_1x + a_2x^2 + a_3x^3 + a_4x^4 + x^4 B(x)$$

の形で答えなさい (答えのみでよい).

(2) $\cos(2x)$ の $x=0$ のまわりでの Taylor 展開を x の 4 次の項まで,

$$\cos(2x) = b_0 + b_1x + b_2x^2 + b_3x^3 + b_4x^4 + x^4 \tilde{B}(x)$$

の形で答えなさい (答えのみでよい).

(3) $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{6 \cos(2x) - 6 + 12x^2}{6 \log(1+x) - 6x + 3x^2 - 2x^3}$ を **de l'Hospital** の定理を用いずに求めなさい.

問題 3.

$p > 1$ と $a, b > 0$ に対して, $(a + b)^p \leq 2^{p-1}(a^p + b^p)$ を示したい. 次の問いに答えなさい.

- (1) $f : (0, \infty) \rightarrow \mathbb{R}$ が凸関数であることの定義を述べなさい.
- (2) $f : (0, \infty) \rightarrow \mathbb{R}$ を $x \in (0, \infty)$ に対して $f(x) = x^p$ で定める. f が $(0, \infty)$ 上凸関数であることを示しなさい.
- (3) $(a + b)^p \leq 2^{p-1}(a^p + b^p)$ を示しなさい.

問題 4.

開区間 $I \subset \mathbb{R}$ 上微分可能な関数 $f : I \rightarrow \mathbb{R}$ は $c \in I$ で最大になるとする. このとき, $f'(c) = 0$ を示しなさい.

以下は計算用紙として利用してよい。採点には一切利用しない。